



2018年6月14日 第2330回例会
6月第2例会

RIテーマ ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

「ロータリー:変化をもたらす」

本年度会長テーマ

「共に学び 共に実践を」

「ロータリー親睦活動月間」

◆ 会長時間 ◆

村上会長



今日は福岡西RC廣畑富雄さんの「ロータリーの心と原点」サブタイトル「Back to Basics基本に返ろう」という本の中から記事を引用してお話をいたします。

廣畑富雄さんは九州大学医学部卒、ハーバード大学大学院博士課程修了、日本疫学会初代理事長で2005年RI2700地区ガバナーをされております。廣畑富雄さんは思慮深く、もの静かで、いつもやさしい微笑を絶やさず。自分の業績については至って寡黙でロータリーを愛する国際人として、その横顔が紹介されています。

ロータリーの基本に、人に対する愛があることは大変重要なことです。

ロータリーではよく「寛容の精神で」という表現を使います。ポール・ハリスの考える寛容の精神について彼は次のように述べています。国際ロータリーの雑誌The National Rotarianの第一号の巻頭の論文に、広大なコロシアムの座席がロータリアンで埋め尽くされている。中央にポール・ハリスが立つ、そして何か一言ロータリアンの大衆に向かって叫んでほしいと言われれば、瞬時の躊躇もなく大声で“寛容”と叫ぶであろうと述べています。“寛容”は彼にとって、本当に重要なロータリーの心なのです。

ポール・ハリスは子供の頃、クリスチャンで心深い祖父母に大切に育てられました。西洋文明の基礎にキリスト教があり、キリスト教の基本にLove愛があります。パウロの「山を動かすような信仰があっても、身体を信仰のために投げ出しても、もし愛がなければ無に等しい」という言葉はあまりに有名です。

彼はヴァーモント州のウォリングフォードで育ちます。彼は英国から宗教上の迫害を受け、米国に苦勞して移り住んだピューリタンの子孫です。そこから寛容の精神が出てきたのでしょうか。

ロータリアンは皆が友達になり平和に暮らすことを望んでいます。どうしたらそういう状態がくるのか、彼は政治的宗教的に寛容であることが何より重要だと考えるのです。

ボストンでのロータリー創立75周年記念のカセットテープに彼のスピーチがあります。その中で、彼はもし信仰が違う人々が、カトリック、プロテスタント、ユダヤ教など、宗教が違う人々がロータリーで、同じテーブルにつくことができたら、どんなに素晴らしいことだろうと、述べています。彼の考える寛容は、そういう人間社会の基本にかかわることであり、平和の道なのです。

彼は、人を非難する言動を出来るだけ避けたいと、自分で言っています。

廣畑富雄さんはロータリーが大発展を遂げる、そのベースに寛容の精神があったからだ、と、結ばれました。

● 会務報告

前橋幹事

※新会員候補者の照会を配布しておりますので、

よろしくお願ひします。

※2017-18年度「一広島西ロータリークラブ創立50周年に向けて一活力あるクラブへの戦略計画」
検証報告書の配布について

※次週例会メニューはバイキングとなっておりますので、食事の提供は12時スタートとなっております。

● 委員会報告

※ プログラム・出席委員会

出席報告 片山副委員長

本日 (6月14日・木曜日)

会員数	85名	出席者	68名
欠席者	17名	ご来客	1名
ご来賓	1名	ゲスト	2名
		計	72名

前々回 (5月31日・木曜日)

出席率 100%



※ 会報雑誌・広報委員会

隅田君

ロータリーの友誌紹介

※ ロータリー財団2016-17年度地区補助金奨学生

三澤志織さん帰国挨拶



本日は例会に参加させていただきありがとうございます。また、このようにご挨拶のお時間をとっていただき感謝いたします。約2年前、アメリカに出発前にもここでご挨拶をさせていただきましたが、とても緊張しながらお話を今でもはっきりと覚えています。本日は6月14日ですが、実はちょうど2年前の昨日、6月13日に広島を発ち、モンレーに到着して留学生活が始まりました。そして、先月5月19日

に無事卒業いたしました。もう昨日で丸2年経つのかと思うと、とても感慨深い思いです。

振り返れば、たくさんのことを学び、たくさんのおことを経験し、たくさん素晴らしい人に出会った密の濃い2年間でした。このように充実した2年間となったのは、もちろん学校での生活や活動、交友関係のおかげでもありますが、地区補助金奨学生として留学させていただいたことがとても大きかったと思います。モンレーでは、Rotary Club of Monterey Pacificという素晴らしいクラブに受け入れていただき、毎週の例会や様々な活動へ参加させていただきだけでなく、その他の生活においても暖かくサポートしていただきました。このような留学生活を経験できたのは、偏に広島西ロータリークラブの皆様が地区補助金奨学生として推薦していただいたのおかげです。改めて心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

今後は、今週の土曜日にアメリカに戻り、OPTという留学後1年間アメリカで就労が可能なプログラムを利用して、6月18日月曜日からカリフォルニア州のサンディエゴにある、ソニー・インタラクティブエンタテインメント社で翻訳者として勤務する予定です。学校で学んだことを活かし、新しい環境でも頑張りたいと思います。今回は簡単なお報告となりましたが、また次回帰国した際には、留学生活について詳しくご報告させていただきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

※ 次年度親睦活動委員会 古本今年度委員長

夜間例会並びに会員懇親会のご案内

毎年恒例となっております夜間例会並びに会員懇親会を、時間・会場を下記の通り変更して開催いたします。

森脇宗彦会長の門出を盛大に祝い、会員相互の絆を更に強靱なものとし、且つ新会員との親睦も深めて参りたいと思います。

日時 7月19日(木)

18:00~18:10 例会

18:10~20:00 懇親会

余興 (正副会長幹事/新会員)

場所 うを久

※ 青少年・インターアクト委員会 山縣次年度委員長
 青少年交換受入学生キム (Kimberly Cristal
 CRUZ Olais) さん送別会のご案内
 標記会合を下記の通り開催いたしますので、
 時節柄ご多忙のこととは存じますが万障お繰り
 合わせの上ご参加くださいますようお願いしま
 す。

開催日時 2018(平成30)年7月5日(木)
 午後6時より

場 所 Pumpkin's Terrace
 パンプキンズテラス

会 費 5,000円

※ 小橋次年度幹事

例会終了後、4階「アマリリス」において次
 年度第6回理事会を開催いたしますので、理事
 会メンバーは出席願います。また、新旧引継ぎ
 クラブ協議会を18時から石亭において開催いた
 しますので、ご出席予定の各理事役員及び委員
 長はよろしく願います。

● 同好会報告

紫友会 金本世話人

紫友会第12例会は、6月9日(土)千代田OGM
 ゴルフ倶楽部にて、参加者19名で開催されまし
 た。梅雨と台風5号の影響から天候不良が懸念
 されましたが、最終戦をお天気にも応援いた
 だき、絶好のゴルフ日和でラウンドすることが出
 来ました。

例会優勝は、アウト49/イン45、グロス94、
 HD19.8、ネット74.2で齊藤君が見事獲得さ
 れました。また、準優勝は、アウト35/イン36、
 グロス71、HD-5.5、ネット76.5で田原君が
 ベストグロス賞と共に獲得されました。3位は
 ネット76.7で北村君、BB賞は金本君でした。

また、シニアの部は6名が参加され、アウト
 40/イン42、グロス82、HD0.9、ネット81.1
 で上田君が優勝を獲得されました。

次回例会は、7月14日(土)芸南カントリークラ
 ブにて、今年度の取切戦を兼ねて開催を予定し
 ています。皆様奮ってご参加くださいますよう
 よろしく願います。



● 会員記念日

祝 連続出席100% (3名)

長谷川君 (40年) 木本君 (13年)
 村上(智)君 (7年)

連続出席40年 長谷川 行信 君に記念品贈呈



ご結婚記念日おめでとうございます。

(5名)
 川村君 小橋君 新原君
 吉田(大)君 香川(浩)君

■ 卓 話



サッカーは
 社会の縮図

広島経済大学経済学部
 スポーツ経営学科教授
 広島県サッカー協会副会長

藤口 光紀氏

本日の卓話は、次回会報に掲載予定です。

● 卓話予告

日時	テ ー マ
6/28(木)	理事会メンバー退任挨拶



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 村上 智亮
幹事 前橋 寛

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail : hwrc@godorc.gr.jp

作成・会報雑誌・広報委員会

広島西RC

検索

